

# 令和5年度生活支援コーディネーター研究協議会 開催要綱

## 1. 趣 旨

住民主体の助け合い活動や多様な生活支援サービスの展開を通じて地域づくりに取り組む生活支援コーディネーターの活動は、地域の多機関との協働や地域づくりなど、さまざまな方面に広がっています。

本研究協議会は、生活支援コーディネーターの今後の活動について研究・協議することを目的として開催するもので、本年度は、生活支援コーディネーターがどのように地域・住民・行政とかかわり続けているかに着目し、取組を紹介します。また、参加者同士の対話の時間を設け、全国各地で活動する生活支援コーディネーターと知り合い、本研究協議会終了後も互いに情報を共有する関係性を築くことをねらいとして実施します。

2. 主 催	社会福祉法人 全国社会福祉協議会
3. 期 日	オンデマンド配信(録画配信):令和6年2月下旬～ ライブ配信(zoom):令和6年3月25日(月)10時00分～15時30分 ※特設ページに掲載された動画を視聴したうえで、zoomによるライブ配信にご参加いただきます。
4. 対 象	○生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員) ○行政・自治体関係者 ○助け合い活動、生活支援サービスを行う NPO、ボランティア団体、住民参加による生活支援サービスや助け合い活動の推進関係団体 ○生協、農協、社会福祉協議会等関係者 等
5. 開催方法	オンデマンド配信・ライブ配信(ZOOM)
6. 定 員	500名 ※定員になり次第、締め切りとさせていただきます
7. 参加費	1,000円
8. プログラム	※2,3 ページをご覧ください

# プログラム

## (1) オンデマンド配信

### 【配信期間】

令和6年2月下旬から視聴開始予定です。  
令和6年4月30日(火)までご視聴いただけます。

### 【配信方法】

ホームページ「地域福祉・ボランティア情報ネットワーク」(<https://www.zcwvc.net/>)に動画配信特設ページを設置し、動画と資料をアップします。特設ページにアクセスするIDとパスワードは、2月26日(月)をめぐりに参加者へメールで送信いたします。

### 【配信内容】

配信時間	配信内容
40分	<b>【行政説明】</b> 「介護予防・日常生活支援総合事業の充実に向けた検討会の 動向を含めた生活支援コーディネーターへの期待」 厚生労働省老健局 地域づくり推進室 認知症施策・地域介護推進課 地域包括ケア推進係長 石松 香絵 氏

## (2) ライブ配信 (zoom)

### 【配信日時】

令和6年3月25日(月) 10時~15時30分

### 【配信内容】

時間	内容
10:00-10:05 (5分)	<b>【オリエンテーション】</b> ○開会挨拶、本日の流れ説明
10:05-10:35 (30分)	<b>【導入】</b> コーディネーター：明治学院大学 准教授 榊原美樹 氏 ○生活支援コーディネーターの活動の意義と重要性、実践報告のポイントなどを、コーディネーターから参加者へお伝えします。

<p>10:35-12:35 (120分)</p>	<p><b>【実践報告】</b> コーディネーター：明治学院大学 准教授 榊原美樹 氏</p> <p>○生活支援コーディネーターが地域・住民・行政とどのようにかかわり、活動をすすめているか、3つの実践報告を通して学びます。</p> <p><b>〈実践報告①〉</b> 群馬県・高崎市 高崎市第1層生活支援コーディネーター 目崎 智恵子 氏</p> <p>○ 地域の人材と社会資源の掘り起こしを行い、住民主体の支え合い活動を生み出すとともに、地域・市民の提言を施策へつなげる仕組みづくりに取り組んだ。平成27年7月から第2層協議体の発足に着手。</p> <p>○ 第1層生活支援コーディネーターは平成28年度に委嘱され、第2層協議体の発足サポートを行い、その後第1層協議体を立ち上げた。第1層協議体は、住民中心の企画会議と第2層協議体の推進役である地域包括支援センターの担当者中心の事業推進会議の2部構成で行い、住民の声を大切に、地域ごとに必要な活動を生み出している。</p> <p><b>〈実践報告②〉</b> 奈良県・葛城市社会福祉協議会 総務課 課長補佐 田口 研一郎 氏</p> <p>○ 平成28年度から生活支援体制整備事業を受託し、第1層生活支援コーディネーターを1名配置。平成30年に第1層、第2層の協議体設置。</p> <p>○ 第2層は中学校区で設置をしたが、ニーズをとらえきれなかったため、校区ではなく課題ごとに必要なメンバーが集まるプラットフォーム型の協議体や、小地域の自治会等(第3層)での支援基盤強化を進める。</p> <p>○ 生活支援コーディネーター主体で取り組みをスタートするのではなく、地域住民の生の声を基にした支え合いの仕組みづくりを展開している。</p> <p><b>〈実践報告③〉</b> 和歌山県・海南市社会福祉協議会 第1層生活支援コーディネーター 村木 理恵 氏</p> <p>○ 平成28年から生活支援体制整備事業を受託し、現在17圏域(旧小学校区)で第2層協議体設置を目指している。</p> <p>○ こども食堂ボランティア養成講座や社会福祉法人等へのアンケート調査により他機関との連携に取り組んでいる。</p> <p>○ 令和5年6月2日より発生した豪雨災害により、多くの方が被災された日方地区で、第2層協議体、高校、中学校、民生委員児童委員協議会の協力の元、災害ボランティアセンターに寄せられた寄付物品を「よりそいパック」にまとめ、各家庭を訪問した。</p>
<p>12:35-13:35 (60分)</p>	<p>昼休憩</p>

13:35-15:10 (95分)	<b>【意見交換】 進行：事務局</b> ○話し合うメンバーを何回か変えながら、5名程度のグループに分かれて意見交換を行います。 ○全国各地で活動する参加者同士で、日々の活動のなかで大切にしていることや悩み、活動の工夫を共有し、仲間づくりにつなげます。
15:10-15:30 (20分)	研究協議会のまとめ

9. 申込期限	令和6年3月8日(金) <b>※定員になり次第、締切とさせていただきます</b>
10. 申込方法	参加をご希望される方は、下記のURLより専用申込サイトにアクセスし、必要事項をご入力いただき、参加申込登録を行ってください。 専用申込サイト： <a href="https://www.mwt-mice.com/events/shien240325">https://www.mwt-mice.com/events/shien240325</a> <b>※令和6年2月13日(火)より受付を開始します。</b> <b>※ご入金後のキャンセルは返金できません。ご了承ください。</b>
11. ライブ配信の参加注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・zoom ミーティングへの参加が初めての方は、申込前に以下URLから接続テストを行ってください。  [zoomテスト] <a href="https://zoom.us/test">https://zoom.us/test</a></li> <li>・zoomの操作方法は、原則として本会では対応できませんので、zoomヘルプセンターでご確認ください。  [zoomヘルプセンター] <a href="https://support.zoom.us/hc/ja">https://support.zoom.us/hc/ja</a></li> <li>・ミーティングに参加する場合は周囲の音声をマイクが拾いますので、事前に静かな場所を確保してください。もしくはヘッドホン、マイクの使用を推奨します。</li> <li>・とくに同じ場所で複数の参加者(複数の端末)がいる場合はハウリングを起します。ヘッドセットをご利用ください。</li> </ul>

#### <参加申込み・キャンセルについて>

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター (担当：下枝・富永・柴田)  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル内  
TEL：03-3595-1121 FAX：03-3595-1119  
受付時間：平日 10:00～17:00・土日祝日休業

#### <研修内容の問い合わせ先>

全国社会福祉協議会地域福祉部 (担当：末廣、下徳)  
z-chiiki@shakyo.or.jp  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
TEL. 03-3581-4655 FAX. 03-3581-7858